2019年桐生市市民ハイキング

蝶ヶ岳　8月23日～24日　43人参加

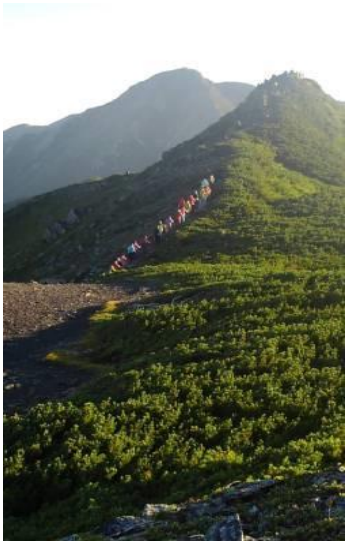
8/23（土）晴れ　桐生発 4:50＝8:55 上高地ﾊﾞｽﾀｰﾐﾅﾙ発 9:10－河童橋－明神 10:10―徳澤 11:00－(長塀尾根)長塀山 15:40－妖精の池 16:25－蝶ヶ岳山頂 16:55－蝶ヶ岳ﾋｭｯﾃ 17:05

上高地からの平坦な遊歩道を過ぎ、蝶ヶ岳の登山口となる徳澤からは急激な登りとなる。
長塀山近くになると急登もおさまり、コメツガの大木に変わってオオシラビソの樹林となる。
ダケカンバ、ナナカマドなどの落葉広葉樹が混ざってくる。
妖精の池近くになると、エゾリンドウ、白山フウロ、カニコウモリなどの花が咲く。
樹林帯を抜け一面がハイマツに覆われると、ホシガラスがハイマツの実を食べた残骸が目立つ。高台に立つと展望が開け、前穂、奥穂、北穂の山並が圧倒的だ。槍沢の上に槍ヶ岳が凛として聳え立つ。蝶ヶ岳の一番のご褒美だ。

8/24（日）晴れ　蝶ヶ岳ﾋｭｯﾃ 5:00－蝶槍 6:00－横尾山荘 9:40－徳澤園 11:00－明神館 12:00－13:10 上高地ﾊﾞｽﾀｰﾐﾅﾙ 14:15＝桐生市役所 19:45

東の空に雲がたなびき、ご来光は望めない。常念岳への稜線から朝日に照らされた蝶槍を登る。常念岳が近く見え、槍ヶ岳は、北鎌尾根、東鎌尾根が見事だ。横尾への急坂を一気に降り、途中、蝶ヶ岳ヒュッテで作った弁当を開く。
槍見台では槍ヶ岳が良く見える。ここで見納めとなる槍ヶ岳をしっかりと目に焼き付けて、横尾への道を急いだ。

植物の先生からの説明



蝶槍を登る参加者たちの列

蝶ヶ岳ヒュッテ

槍が岳を望む